

こんにちは 井出節夫です

日本共産党佐久市会議員

佐久市議会議員・井出節夫発行

二〇二一年九月 第88号

佐久市日田二〇四四

電話八二一二七三六

自由は「佐久総合病院(本院)」の名称になります

中込原は「佐久総合病院佐久医療センター」

小児科医師の確保にめどがつき、本院に小児科が残ります 安心して子育てのできる日田地域をめざし産婦人科も切望する

九月二二日の佐久市議会全員協議会において、佐久総合病院の再構築の説明会がありました。会議には伊澤佐久総合病院院長、油井事務長、内堀厚生連常務理事らが出席し、日田地域での再構築の説明がありました。

まず、名称についての説明がありました。これまで「(仮称)地域医療センター」として呼んでいた本院を、「佐久総合病院(本院)とし、中込原の(仮称)基幹医療センターを「佐久総合病院佐久医療センター」とするということです。

佐久総合病院本院には、佐久総合病院グループ全体を統括する本院機能をおきます。佐久医療センターは分院として、高度医療・救急救命医療・専門医療を担います。本院の機能は、次の機能を備えるということです。

6つのセンター機能と支援機能

1、総合診療センター

一般的な病気を各科専門医と協力して総合的に診療する

2、すこやか長寿センター

お年寄りが健やかに長寿をまつことができるように、高齢者を総合的に診療する

3、すくすく子どもセンター

小児の保健予防活動、発達過程における問題への対処など小児一般診療をおこなう

4、こころのケアセンター

地域の人が、その人らしく地域で暮らせるようなこころのケアを提供する

5、地域ケアセンター

障害を持った方々が住み慣れた地域で生活が続けられるよう医療福祉サービスと連携した地域ケアネットワークを構築

6、健康づくりセンター

「予防は治療に勝る」をモットーに健康な時も病気になっても障害を持つても健康維持管理のお手伝いをする。糖尿病に代表される生活習慣病の指導に力を入れる

佐久総合病院本院の建設概要

★平成二八年度に本院は完成予定

佐久医療センターは、二五年度完成予定

★精神科病棟、北病棟、七階東西は取り壊し、新たに新病棟(四階程度)を建設

南病棟、成人病棟は内部を改装する

★ベッド数は三〇〇床。

★医師は六〇名

★一般医療(これまでとほぼ同じ診療科が残ります。ただし産婦人科は医師確保が困難なため、今の時点では、佐久医療センターに集約されます。)

一次・二次救急医療、健康管理センター、人間ドック(一泊、日帰り)

★健康づくりセンター

★本院機能、看護学校、老人保健施設、研修センター、美里分院、訪問看護ステーション、東洋医学研究所、保育所



地域のみなさんから要望の強かった小児科は本

院にも残ることになりました。佐久病院のみなさんに心より感謝いたします。なお、産婦人科については、医師の確保が困難なこともあり、佐久医療センターに集中するという事です。

私は、議会全員協議会の席上で「本院の開院する平成二八年までに、本院にも是非産婦人科を置けるよう医師確保になお一層のご尽力を」と、佐久病院、厚生連の皆さんにお願いしました。

10月11日(火)午後7時 白田館
10月12日(水)午後7時 切原会館
10月14日(金)午後7時 青沼会館
10月18日(火)午後7時 あいとび白田

各地区
説明会